

## 令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年4月27日（水）現在

### 【 野 菜 】

#### <きゅうり>

気温の上昇に伴い、関東産の入荷量が増量したことで、これまでの不足感が解消され始めているため、相場は保合となっている。

@A 1,600円～

#### <いちご>

量販店の売場が徐々に切り替わる中で、各売り先からの引き合いは弱く、緩慢な荷動きが続いている状況で、相場は保合で推移している。

@2L・L 300円～

#### <えんどう類>

##### ○さやえんどう

日々増量傾向にあるが、荷動きが良いため保合相場となる見通し。

@A 1,300円～（ハウス）

##### ○スナップえんどう

九州産等の先行産地の数量が減少するも価格差があるため、福島県産の引き合いは保合で維持する販売となる見通し。

@A 1,100円～（ハウス）

#### <アスパラガス>

高値疲れで末端の荷動きは鈍化傾向にあるが、今後の数量減少が懸念されることから、相場は保合となる見通し。

@AL 160円～